2.2　多要素認証の設定と利用時の手順

多要素認証には複数の方式があります。
本項では、以下の認証方式の設定方法および利用手順について説明します。
2.2.1～2.2.4の手順をご確認いただき、ご自身に合った方式を選択して多要素認証を設定してください。
なお、特にご希望がない場合は、**2.2.1 認証システムでの設定を推奨します。**

2. 2. 1 [認証システム]で設定する

認証アプリで確認コードを受け取る方法です。

対象利用者

・お手元のスマートフォンにGoogle Authenticator、Microsoft Authenticator等の認証アプリをインストールしても問題無い方
・Google Authenticator、Microsoft Authenticator等の認証アプリを既に利用している方

準備するもの

・スマートフォン
・認証アプリ
　例：Google Authenticator、Microsoft Authenticator、Authyなど

設定手順　（ここでは、Google Authenticatorを使った手順を紹介します。）

1. App StoreまたはGoogle Playより認証アプリをダウンロード・インストールしてください。
※既にアプリをインストール済みの方は、手順2から実施してください。



iOS,iPadOS：Google Authenticator

Android：Google 認証システム

App Store　　Google Play

2. 2. 1 [認証システム]で設定する

2. 「2.1 多要素認証の準備」を行い、2段階認証プロセスの画面を開いてください。

3. ［認証システム］を選択してください。

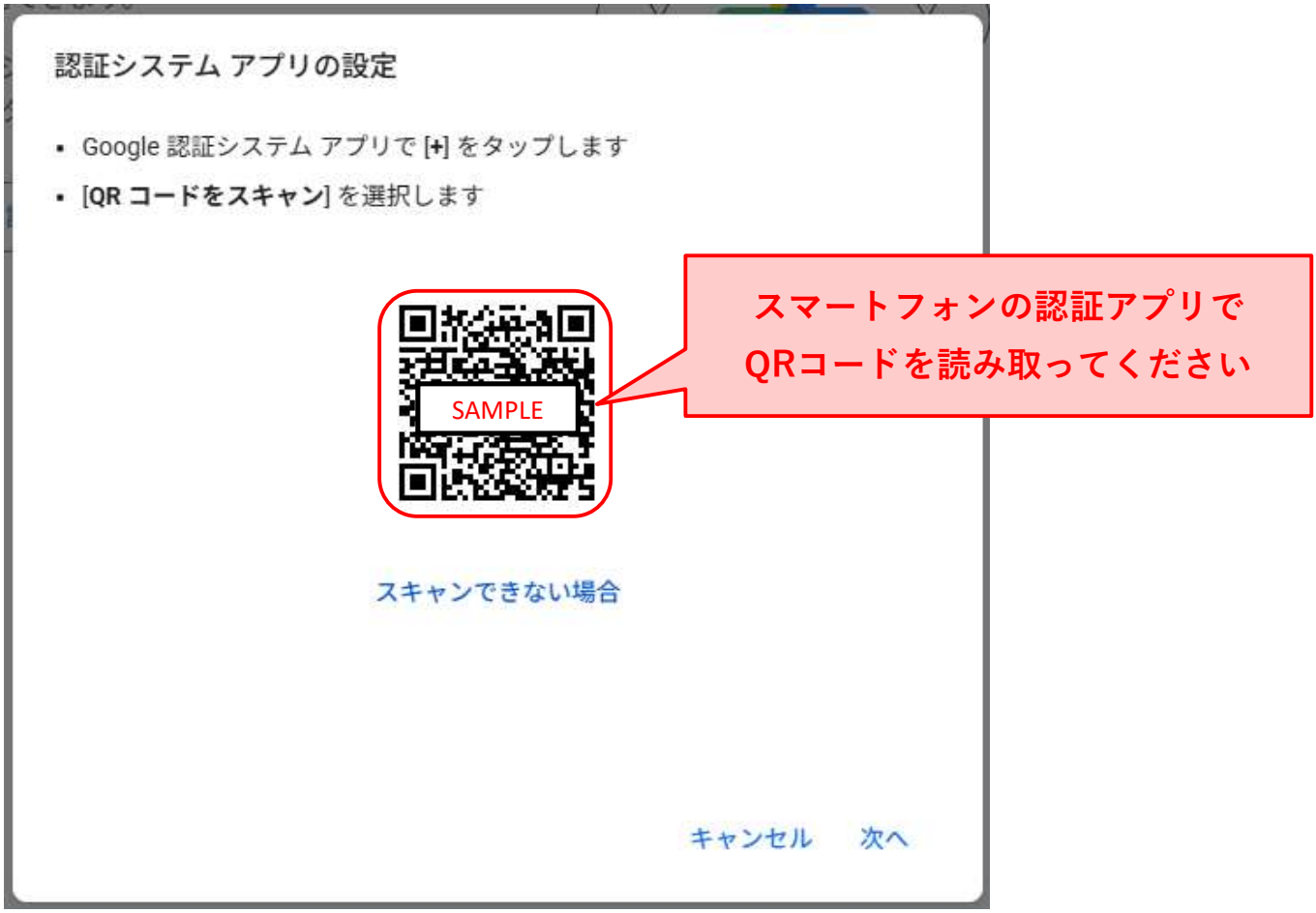


2. 2. 1 [認証システム]で設定する

4. 「+ 認証システムを設定」を選択してください。



5. 画面にQRコードが表示されます。

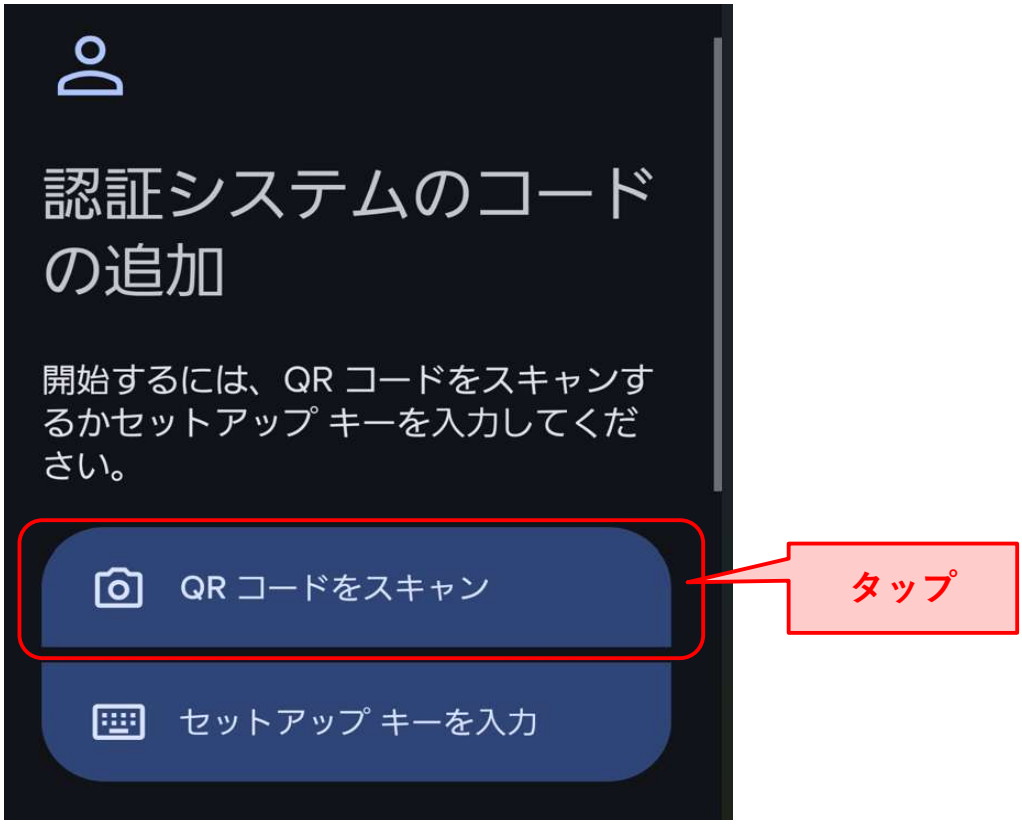


2. 2. 1 [認証システム]で設定する

6. 認証アプリを起動し、[コードを追加]をタップしてください。

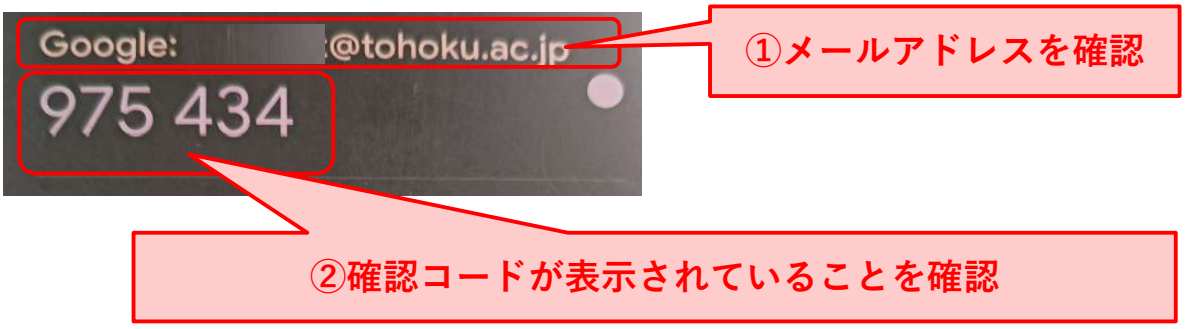


7. [QRコードをスキャン]をタップしてください。



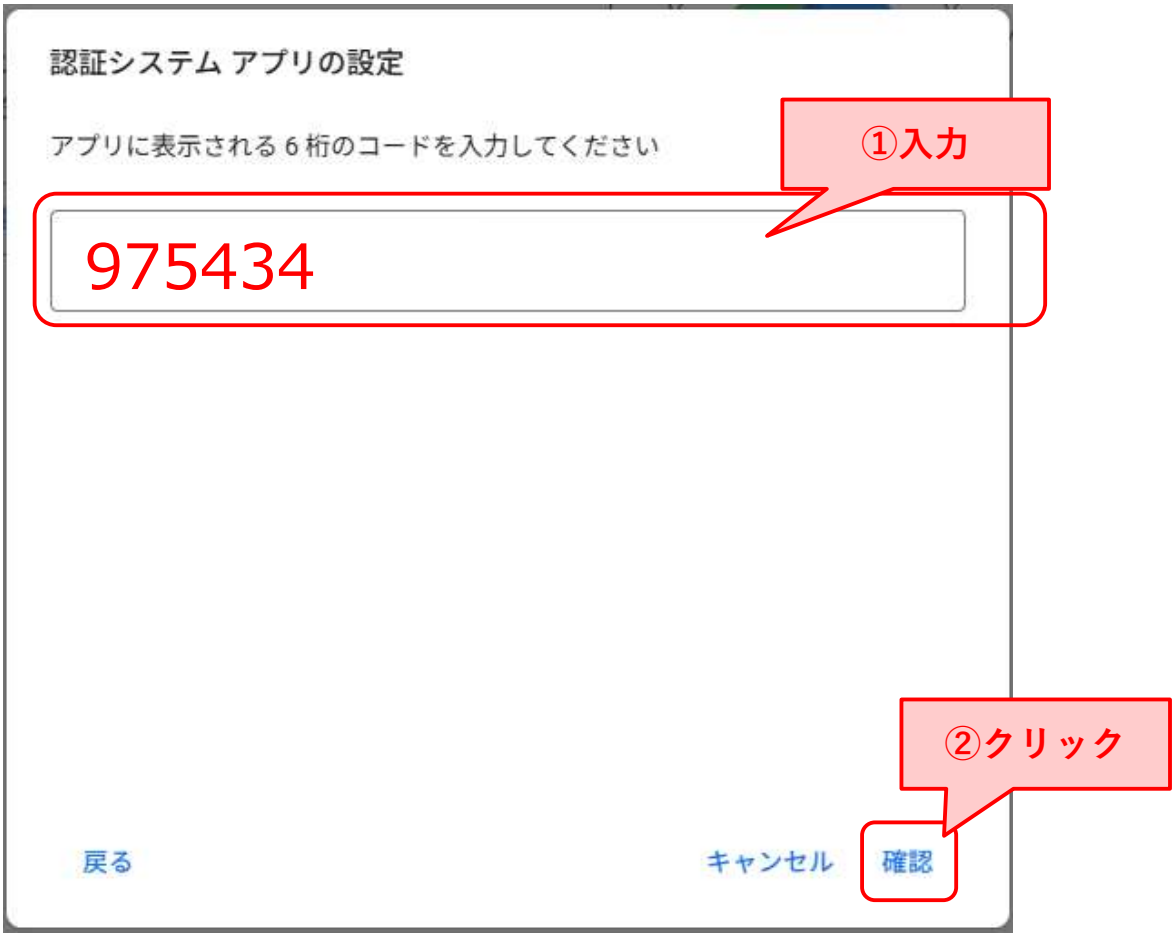
2. 2. 1 [認証システム]で設定する

8. 認証アプリが設定され、確認コードが表示されます。
   東北大メールのアドレスが表示されているか確認してください。



9. 認証アプリに表示された6桁のコードを、パソコン画面に入力してください。

10. [確認]を選択してください。



2. 2. 1 [認証システム]で設定する

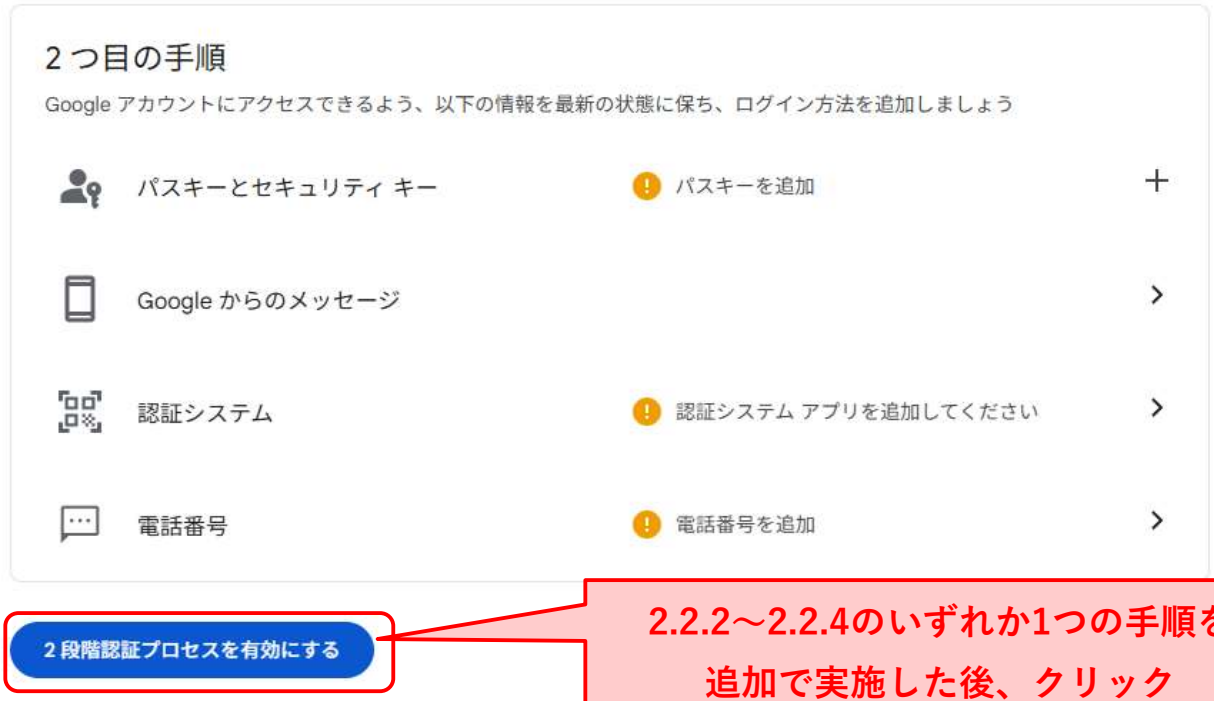
11. ［有効にする］を選択してください。



2. 2. 1 [認証システム]で設定する

12. [2段階認証プロセスを有効にする]を選択してください。

※2段階認証プロセスについては、当手順の他、2.2.2～2.2.4いずれか1つの手順を追加で実施してください。



13. [完了]を選択してください。



2. 2. 1 [認証システム]で設定する

14. [2段階認証プロセスを無効にする]という表示になっていることを確認してください。



「2段階認証プロセスを無効にする」の表示になっていない場合は、設定が完了していません。手順を再度ご確認ください。

以上で2.2.1 認証システムの設定は終了です。
認証アプリを利用したログインの手順については、次ページ以降をご確認ください。
また、不測の事態に備え、**2.2.5 バックアップコードの設定を必ず実施してください**。

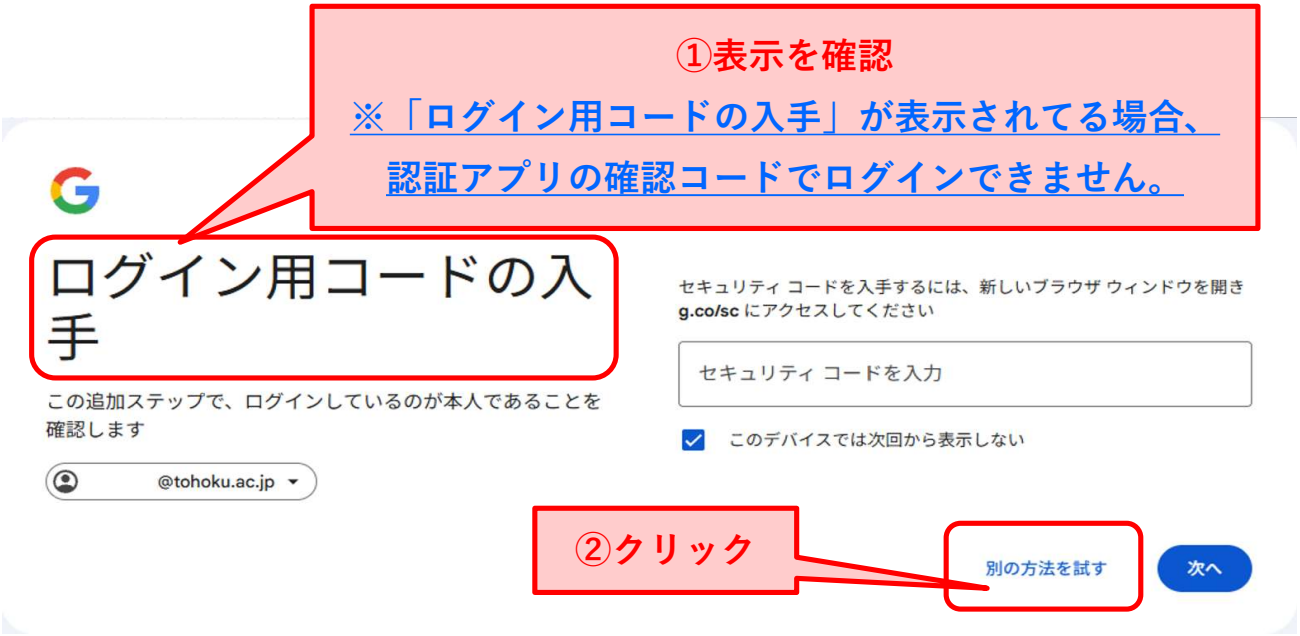
https://www.bureau.tohoku.ac.jp/i-synergy/tumail/manual/2-2-5.pdf

2. 2. 1 [認証システム]で設定する

利用時の手順

1. Googleログイン画面でメールアドレスとパスワードを入力してください。

2. ログイン用コードの入手の画面が表示された場合は、[別の方法を試す]を
   選択してください。



3. ログイン方法を確認された場合は、[Google認証システムアプリから
   確認コードを取得する]を選択してください。



2. 2. 1 [認証システム]で設定する

4. [2段階認証プロセス]の画面が表示されます。

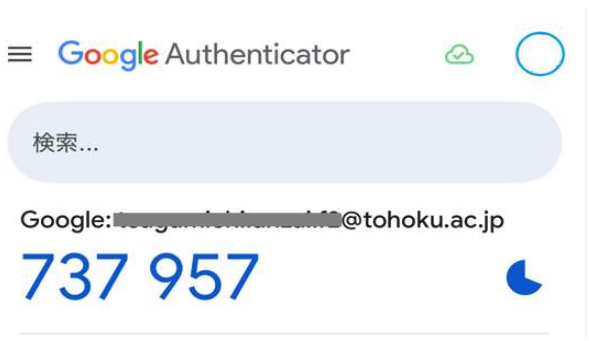


5. 認証アプリを起動し、確認コードを確認してください。

＜Android＞



＜iPhone＞



2. 2. 1 [認証システム]で設定する

6. [確認コード]を入力し、[次へ]を選択してください。

※共用のパソコンなど、**ご自身が占有しないパソコンの場合**は、
[このデバイスでは次回から表示しない]の**チェックを外してください**。



7. ログインが完了します。

続いて、2.2.5 バックアップコードの設定を必ず実施してください。

https://www.bureau.tohoku.ac.jp/i-synergy/tumail/manual/2-2-5.pdf